

福生の環境について考えてみませんか？

### 市民環境大学受講生募集

3年目を迎えた市民環境大学が、趣向を変えて開校します。

住み良い環境作りのために、私たちはいま何をしようか？環境のことを、第一線で活躍されている講師と、いっしょに考えます。

講座は4つのテーマのそれぞれに総論と各論を設け、一緒に考えていく構成としました。講師や受講生同士の意見交換(ワークショップ)、簡単なレポート提出などを予定しています。

一定回数以上の出席者は修了書が授与されます。関心をお持ちの分野だけでなく、環境問題を総合的にとらえ、一歩進んだ、福生の環境を考える機会です。ぜひ、ご参加ください。参加には事前に登録が必要です。  
日時左表参照  
場所いづれも福祉センター地下1階研修室対象市内在住の方(定員先着30人) 毎回手話通訳と保育(対象は未就学児)がつかます。  
申込み8月17日から環境課環境係へ。

### 市民環境大学 (たんけん・はっけん・ほっとけん講座)

日程	時間	タイトル	テーマ	講師	形式
第1回 9月12日(火)	午前10時～正午	I 地球温暖化を	自然エネルギーと私たちの暮らし	アースキッズ 小澤祥司氏	講義
第2回 9月19日(火)	午前10時～正午	考える	二酸化炭素マイナス50%へのみちすじ	環境課職員	説明・ワークショップ
第3回 10月10日(火)	午前10時～正午	II バリアフリー	生活しやすい街づくり	高崎賢啓氏	講義
第4回 10月17日(火)	午前10時～正午	を	福生市のバリアフリー計画について	社会福祉課職員	説明・ワークショップ
第5回 11月7日(火)	午前10時～正午	III ゴミを	ゴミを取り巻く現状とこれから	東洋大学教授 山谷修作氏	講義
第6回 11月14日(火)	午前10時～正午	考える	資源化への取り組みについて	環境課職員	説明・ワークショップ
第7回 12月5日(火)	午前10時～正午	IV 緑(緑地)を	福生の緑、今と昔	栗原 仁氏	講義
第8回 12月12日(火)	午前10時～正午	考	緑の基本計画について	都市計画課職員	説明・ワークショップ

### 9月の資源回収予定

実施団体	実施日
富士見台町会	3日(日)
本町第七町会	3日(日)
南田園一丁目町会	3日(日)
本八第一子供会	3日(日)
武蔵野台一丁目子供会	3日(日)
志茂一子供会	3日(日)
青少年育成福栄地区委員会	3日(日)
志茂第二町会	10日(日)
熊牛町会	10日(日)
福生一中PTA福東支部	10日(日)
原ヶ谷戸町会	17日(日)
福生団地自治会	17日(日)
本八第二みこしの会	24日(日)

収集区域は実施団体区域内。天候などにより変更する場合があります。  
問合せ環境課清掃係

### 「秘伝みんなで打ち水大作戦」パンフレット配布します

暑い夏はまだまだ続きそうです。7月23日に予定していましたが、打ち水はいつでもどこでも行うことができます。福生打ち水大作戦実行委員会が作成した打ち水の方法、注意点などをまとめたパンフレットを配布します。配布場所環境課環境係



### カワラノギク保全大作戦 除草ボランティア募集



かつて多摩川の草花のシンボルといえ、カワラノギクでした。現在、カワラノギクは絶滅危惧種に分類され、近い将来絶滅の危険があるとされています。貴重なカワラノギクが、多摩川永田地区にあるのをご存知でしょうか。

福生市は河川生態学術研究会カワラノギクプロジェクト

クと共催し、カワラノギクを守るための除草作業を行います。ぜひ、市民の方々のご協力をお願いします。  
日時 8月26日(土)、9月3日(日) 午前9時30分～午後3時 (雨天中止。予備日9月9日(土)に順延)  
集合場所 永田橋左詰(福生側の公園)  
勉強会作業終了後、30分ほど多摩川の自然について勉強会を行います。  
▼8月26日「河原の植物」  
▼9月3日「多摩川の鳥類」  
持ち物 昼食※作業しやすい服装でご参加ください。  
軍手、除草道具は市で用意します。(使いなれた道具をお持ちの方はご持参ください)  
申込み 8月24日までに環境課環境係へ。

### ごみ・資源収集情報(前年同月比)

ごみが減ったよ!	資源が減っちゃったよ!
17年6月 1,361 t	17年6月 369 t
18年6月 1,350 t	18年6月 346 t

ごみの分別と減量にご協力ください

### ハトへの餌やりストップキャンペーンに参加しませんか

市内の団地、マンション、駅前広場などで、ハトの糞による苦情が出ています。ハトの糞は、病原菌や感染症などを媒介し、さまざまな病気をひきおこすと言われています。糞公害は、ハトの餌やり

を防止することで繁殖を抑制し、自然な数にすることで、防ぐことができます。ハトは餌をやらなくても、草の実などを食べて生きていくことができます。問題は人が過剰に餌をあげてしまうことにあります。そこで、市では「ハト・餌やりストップキャンペーン」を行う予定です。秋に1週間程度のキャンペーンの実施、ポスター、チラシの作成などを検討しています。キャンペーンの内容を考えたたり、キャンペーンに参加いただける市民の方を募集します。  
申込み 9月5日までに環境課環境係へ。

中心より上に穴の空いたユニークな凧。簡単に作られてよく揚がる創作「シンブル凧」をつくりまします。凧作りを通して、市民のつながりが生まれます。子どもも参加できます。  
講師は、「シンブル凧」の考案者で、地域で特徴ある活動をしている人に贈られる内閣府の「生活達人」

花や植物を被写体にしての、上手な室内撮影の仕方、指導と撮影全般に関する疑問などにお答えします。魅力のある撮影技術を身につけて、グループの活動報告等に活かしてみませんか。  
日時 9月9日(土) 午前10時～正午  
場所 輝き市民サポートセンター  
持ち物 デジタルカメラ  
定員 先着10人  
申込み 8月17日から。

を防止することで繁殖を抑制し、自然な数にすることで、防ぐことができます。ハトは餌をやらなくても、草の実などを食べて生きていくことができます。問題は人が過剰に餌をあげてしまうことにあります。そこで、市では「ハト・餌やりストップキャンペーン」を行う予定です。秋に1週間程度のキャンペーンの実施、ポスター、チラシの作成などを検討しています。キャンペーンの内容を考えたたり、キャンペーンに参加いただける市民の方を募集します。  
申込み 9月5日までに環境課環境係へ。

活動に関する相談のほか、今回はNPO法人の設立や、組織の運営・マネジメントの手法などの相談を受け付けます。※直接会場へ。  
日時 9月2日(土) 午前10時～正午  
場所 輝き市民サポートセンター

デジタルカメラ撮影教室  
花や植物を被写体にしての、上手な室内撮影の仕方、指導と撮影全般に関する疑問などにお答えします。魅力のある撮影技術を身につけて、グループの活動報告等に活かしてみませんか。  
日時 9月9日(土) 午前10時～正午  
場所 輝き市民サポートセンター  
持ち物 デジタルカメラ  
定員 先着10人  
申込み 8月17日から。

### 「あいさつ運動」のポスター・標語を追加募集!

市では、町会長協議会と協働で「あいさつ運動」を進めています。地域でのあいさつや、児童生徒の登下校時の声かけなど、あいさつを積極的に行なうことで、住民同士のコミュニケーションが広がり、防犯、防災、美化活動などの地域活動の活性化にも役立ちます。

あいさつからイメージしたポスターや標語を作ってみませんか。あなたのポスター・標語で、あいさつ運動を広げましょう。  
テーマ 積極的なあいさつを呼びかけるもの  
対象 市内在住・在学・在勤の方  
応募期間 8月31日まで  
応募方法 ポスターは、作品(B2判まで)の裏面に住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記し、協働推進課へ持参するか、〒197-8501 福生市本町5番地 福生市役所協働推進課まで郵送してください。

標語は、応募用紙(市内各施設にあります。ホームページからダウンロード可)でご提出いただくか、はがきなどで郵送してください。  
問合せ 協働推進課

### 輝き市民サポートセンター

☎551・0166

●市民活動「はじめの一步」相談コーナー  
9月の相談日  
NPOや、ボランティア活動に関する相談のほか、今回はNPO法人の設立や、組織の運営・マネジメントの手法などの相談を受け付けます。※直接会場へ。  
日時 9月2日(土) 午前10時～正午  
場所 輝き市民サポートセンター